

北区・東区・石狩地区

平成 25 年度第 2 回ミニリハビリテーション連絡会

日時：平成 25 年 10 月 11 日（金） 19:00～20:30

場所：ケアセンター栄町 4 階 コンベンションセンター

参加人数：35 名

テーマ：「カタログにない福祉用具

～ちょっとした工夫・知恵を教えてください～

今回の研修会は、「ちょっとした知恵を増やしていただくこと」を目的に、「カタログにない福祉用具～ちょっとした工夫・知恵を教えてください～」というテーマのもと、事例紹介とグループワークを行いました。参加者は 35 名となり、訪問リハビリ事業者以外に、通所リハビリや居宅介護支援事業者の参加、職種としては、PT・OT・ST 以外に、通所の相談員やケアマネジャー、看護師や学生の方も参加されました。

研修会内容は、始めに訪問リハビリに携わる OT より「福祉用具カタログに載っていないアイテムの提供」をテーマに事例紹介をし、その後、参加者のみなさんが、利用者様へ福祉用具を選択する際に悩んだ、あるいは工夫したエピソード等を語っていただき、最後にグループ発表をすることで、全体で情報を共有しました。



OT による事例紹介では、100 円均一で購入可能な「おゆまるくん」というアイテムの利用が発表され、参加者からは「自分の発想にはない、とてもいい情報を得た。今後使用していきたい。」との言葉を頂きました。

また本研修会の特徴として、グループを職種別で構成したため、それぞれの職種の特色ある症例を、全体で共有することが出来たと思います。

さらに、職種間・グループ間で現在悩んでいる症例の相談も出来たため、「アドバイスをもらえてよかった。」「今後困った時は、お互い助け合いたい」との言葉も頂きました。

本研修会はグループワークを通して、訪問リハビリテーション連絡会の目的である「明日からの実務に役立つ知識と技術を得ること」そして「仲間作り」の場をつくる事が出来たのではないかと思います。今後も地域のみなさんで、リハビリサービスの充実を図っていけるよう、活動していきます。